

新事業(食品工場)への進出支援

真秀コールドフーズ株式会社 (奈良県)

冷凍倉庫業者が新事業(食品加工業)に進出

1. 相談のきっかけ

- 相談者は以前によろず支援拠点のコーディネーターに経営相談をしたことがあり、その経緯から冷凍食品製造事業への進出について支援を要請された。

2. 課題整理・分析

- 既存事業の売上減少
- 設備の老朽化

上記の課題を克服するため、新規事業への進出を検討され、現業の冷凍倉庫業の経験を生かした冷凍米飯事業への進出を計画された。

その結果、下記の課題が浮上した。

- 工場建設用地の確保
- 建設資金を含む資金確保

3. 解決策の提案

- 工場建設に際しては、大規模な用地を必要とすることから、奈良県産業立地課を中心に用地の紹介を受けることを提案した。
- メインバンクを中心とした協調融資の枠組みを提案し、資金制度の利用を検討することを含め資金調達のアドバイスを行った。



4. 成果

- 奈良県産業立地課よりの紹介により、五條市にあるテクノパーク団地内に敷地面積16,000㎡の本社工場を建設。
- 当拠点からの提案により必要資金約36億円を調達し、平成29年3月に開業した。
- 40数名(パート含む)の新規雇用を創出した。
- 平成30年度は目標の3,600トンを上回る5,000トンの生産・販売が見込まれている。

